

関係機関の長 殿
関係各位

北海道大学大学院獣医学研究院長
迫 田 義 博 [公印省略]

教員候補者の募集について（依頼）

この度、本研究院では下記の教員を公募します。
つきましては、下記にご留意の上、応募くださるよう関係各位にご周知ください。

記

1. 募集する教員の職名及び人数

獣医学研究院法獣医学分野 特任准教授 1名（任期付き）

同分野は寄付分野として令和7年4月に新たに設置されたものであり、構成員は教授（兼任）1名、特任助教1名です。今回は、令和12年3月まで年俸制の特任准教授を配置するものです。

2. 所属

（雇入れ直後）大学院獣医学研究院 公益財団法人住友電工グループ社会貢献基金
法獣医学分野
（変更の範囲）大学の定める場所

3. 採用予定日 令和7年10月1日（水） 予定

4. 職務内容及び担当授業科目概要

（雇入れ直後）

1) 法獣医学の教育（大学院：獣医学院、学部：北海道大学帯広畜産大学共同獣医学課程）と研究

2) 法獣医学に関して化学物質分析に係る業務

[担当授業科目（すべて分担）]

大学院：獣医科学特別研究、獣医科学特論演習、環境獣医科学特論、Hokkaido サマーインスティテュートほか（大学院の授業は英語で実施します）

共同獣医学課程：獣医学専門セミナー、課題研究、アドバンスト演習ほか

（変更の範囲）大学の定める範囲

5. 選考基準

以下の基準を満たす方

- 1) 法獣医学、特に中毒の分析などに関する教育と研究に熱意のある方
- 2) 当該分野と獣医学の発展に寄与する意欲と識見を有する方
- 3) 液体クロマトグラフィー質量分析装置、ガスクロマトグラフィー質量分析装置、誘導結合プラズマ質量分析装置、水銀分析計、原子吸光高度計、安定同位体質量分析装置などを用いた法獣医学に関連する中毒物質の同定や新規分析方法の確立の経験が豊富な方
- 4) 博士の学位を有する方

6. 応募に必要な書類等

- 1) 履歴書（3ヶ月以内撮影の写真を添付すること。平成25年4月1日以降、北海道大学に在職経験（非常勤講師、TA、TF、RA、短期支援員等すべての職種を含む）のある者は、当該職歴を漏れなく記載すること。))
- 2) 研究業績目録（年代順）（責任著者には＊を付すこと）
 - （1）原著論文
 - （2）総説、著書、特許、その他
- 3) 代表的な原著論文5編の別刷 各1部
- 4) これまでの主な研究の要約（1,500字程度）
- 5) 教育ならびに研究に対する抱負（1,500字程度）
- 6) これまで化学物質分析に用いた分析機器および対象とした試料（生物）、化学物質のリスト

＊審査の過程で講演会での講演を求めることがあります（旅費は支給できません）。

7. 応募締切日 令和7年8月6日（水）必着

8. 提出先及び照会先

〒060-0818 札幌市北区北18条西9丁目

北海道大学大学院獣医学研究院

法獣医学分野 特任准教授候補者選考委員会

委員長 迫田 義博

（電話：011-706-5207、e-mail: sakoda@vetmed.hokudai.ac.jp）

＊「法獣医学分野特任准教授応募書類在中」と朱書のうえ、応募書類を上記に郵送（簡易書留）してください。応募書類は返却いたしません。

9. その他

試用期間：あり（3か月）

給与：本学の規程による

勤務形態：同意に基づく専門業務型裁量労働制（※）または固定労働時間制を適用（※ 1 日に 7 時間 4 5 分勤務したものとみなす）

健康保険等：文部科学省共済組合，厚生年金，労災保険，雇用保険加入

募集者の名称：国立大学法人北海道大学

受動喫煙防止措置の状況：特定屋外喫煙場所を除き、敷地内禁煙

北海道大学では、多様な人材による教育・研究活動の推進、男女共同参画推進に努めており、女性の積極的な応募を歓迎します。本選考において、候補者の業績が同等である場合には、女性候補者を優先して選考いたします。また、教育・研究活動と生活の両立支援、能力発揮・活躍環境整備に努めています。